

平成27年度定時総会議案書

と き 平成27年6月24日（水）

ところ 福岡市博多区千代1丁目20番31号
ホテルレガロ福岡 ローズルーム

公益社団法人福岡県畜産協会

福岡市博多区千代4丁目1番27号（福岡県自治会館内）

平成27年度定時総会次第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 来賓祝辞
- 4 功労者表彰
- 5 議長選出
- 6 議事録署名人及び書記指名
- 7 議 事
- 8 閉 会

平成27年度定時総会議案

- 第1号議案 平成26年度事業報告及び決算承認に関する件
- 第2号議案 役員の補選（案）に関する件

総会に対する会長の提出書

公益社団法人福岡県畜産協会定款第12条の規定に基づき平成26年4月1日から平成27年3月31日までの事業報告及び貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認に関する件及び役員補選（案）に関する件を別紙のとおり提出します。

平成27年6月24日

公益社団法人福岡県畜産協会

会 長 藏 内 勇 夫

自衛防疫推進功労者表彰について

永年、本協会の指定獣医師として、家畜予防接種業務に従事され、自衛防疫推進に貢献された下記の方に感謝状及び記念品を贈呈し表彰する。

記

畠中辰市先生

青柳正孝先生

以上2名

第 1 号議案

平成 2 6 年度事業報告及び決算承認に関する件

別紙のとおり提出します。

平成26年度事業報告（案）

1 概要

我が国の経済状況は、昨年4月の消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動減や夏場の天候不順に加え、実質賃金の低下などから景気が落ち込み、年度上期の実質GDPは2四半期連続のマイナス成長となったことを受け、消費税の再引き上げが延期されました。下期においては、2期連続のプラス成長となり緩やかに景気は回復しているものの、その足取りは重く、平成26年度の実質GDP成長率は△1.0%と5年ぶりのマイナスになりました。

畜産を巡る情勢を見ますと、畜産物価格は、牛肉をはじめ豚肉・鶏肉・鶏卵ともに生産量の減少や需要の増大等により年間を通して堅調に推移しました。また、本年4月から飲用及び発酵乳等向け乳価が26年度値上げ分として3円/kg引き上げられました。加えて、肥育素牛価格も生産頭数が減少したことにより高騰しました。

一方、配合飼料価格は、26年度上半期の底堅い穀物相場等により値上げされましたが、第3四半期はトウモロコシなどが豊作で穀物価格が下落し値下げが行われました。しかし、第4四半期は急激な円安により値上げされ、生産者の実質負担額は過去最高水準となり、高騰前の平成18年当時に比べ約1.6倍となりました。また輸入粗飼料価格についても、最近の円安を受け配合飼料価格と同様に高止まりしました。

このようなことから、生産コストの中で大きなウェイトを占めている飼料費が大幅に上昇し、畜産経営は依然として厳しい状況となりました。

家畜衛生面では、平成24年度以降、国内での発生が見られなかった高病原性鳥インフルエンザが、26年4月、熊本県で確認され、その後、昨年12月から本年1月にかけて宮崎、山口、岡山、佐賀の各県の6農場で確認されました。また国内では7年ぶりとなる豚流行性下痢（PED）が25年10月、沖縄県で発生し、これまでに39都道県に広がり約46万頭の死亡が確認されました。本県でも5農場で発生しました。このように伝染性疾病が多発する中、飼養衛生管理基準の遵守や農場での消毒の徹底など防疫対策の強化に努めました。

国際面では、本年1月に日豪EPAが発効され、牛肉やチーズ等の関税引き下げ等が実施されました。またTPP交渉が大詰めを迎える中、農産物の重要5品目については、国会決議を踏まえ「聖域」確保の観点から「TPP反対福岡ネット」「日本の畜産ネットワーク」に参画し、TPP反対運動に取り組みました。

このような中、国・県・中央団体の各種補助事業及び受託事業に積極的に取り組み、生産性の高い経営への改善を図るため、会員並びに関係機関、団体の協力を得て、経営診断、経営セミナーの開催などによる畜産経営や飼養管理技術の指導、畜産経営安定対策、家畜自衛防疫等の推進、更に消費者の視点に立った安全・安心な畜産物の供給など、本県畜産の振興に努めました。

2 事業の推進

I 会議

- 1 役員推薦会議（平成26年5月23日（金）福岡県自治会館 101号会議室）
- 2 定期監査（平成26年5月30日（金）福岡県自治会館 101号会議室）
- 3 役員会（第1回理事会）（平成26年6月5日（木）博多サンヒルズホテル 扇寿の間）
 - （1）平成25年度事業報告及び決算承認に関する件
 - （2）役員の選任（案）に関する件
 - （3）肉用牛経営安定対策補完事業実施要領の一部改正（案）に関する件
 - （4）肉用子牛生産者補給金制度業務規程の一部改正（案）に関する件
 - （5）肉用牛肥育経営安定特別対策事業業務方法書の一部改正（案）に関する件
 - （6）平成26年度通常総会の日程（案）承認に関する件
- 4 定時総会（平成26年6月24日（火）ホテルレガロ福岡 ローズルーム）
 - （1）平成25年度事業報告及び決算承認に関する件
 - （2）役員の選任（案）に関する件
- 5 第2回理事会（平成26年6月24日（火）ホテルレガロ福岡 アゼリア）
 - （1）会長、副会長及び専務理事の選任
- 6 会長・副会長会議（平成27年1月19日（月）ホテルレガロ福岡 サルビア）
 - （1）最近の畜産を取り巻く情勢について
 - （2）平成26年度新規に取り組む事業概要について
 - （3）役員の補選について
 - （4）平成27年度会費賦課（案）について
 - （5）平成26年度第3回理事会及び臨時総会の日程調整について
- 7 第3回理事会（平成27年3月3日（火）ホテルレガロ福岡 カトレア）
 - （1）平成26年度補正予算書（案）に関する件
 - （2）平成27年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）並びに会費の賦課（案）及び徴収時期承認に関する件
 - （3）役員の補選（案）に関する件
 - （4）役員（副会長理事）退任慰労金（案）に関する件
 - （5）肉用子牛生産者補給金制度における手数料（案）等に関する件

- (6) 平成27年度予防接種事業に係る手数料の改定(案)に関する件
- (7) 公益社団法人福岡県畜産協会家畜畜産物衛生指導事業業務方法書第11条に基づく指定獣医師の委嘱(案)に関する件
- (8) 役員(非常勤理事及び監事)退任慰労金(案)に関する件
- (9) 平成26年度臨時総会の日程(案)承認に関する件

8 臨時総会 (平成27年3月17日(火) ホテルレガロ福岡 ローズルーム)

- (1) 平成26年度補正予算書(案)に関する件
- (2) 平成27年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)並びに会費の賦課(案)及び徴収時期承認に関する件
- (3) 役員(補選)に関する件
- (4) 役員(副会長理事)退任慰労金(案)に関する件

II 事業の実施

i 国等の補助事業を通じて、畜産経営の安定と国民生活に不可欠な畜産物の安定供給に資する事業

1 肉用子牛生産者補給金制度（農畜産業振興機構）

牛肉の輸入自由化に適切に対処して、国内における肉用牛生産の存立を確保するためには、牛肉資源の再生産の役割を担う肉用牛繁殖経営の安定化を図ることが必要である。

そのため、肉用子牛価格の異常低落時、肉用子牛の平均売買価格が保証基準価格を下回った場合に肉用子牛の生産者に対して補給金を交付するが、今年度は発動がなかったことから交付実績はなかった。

生産者補給金の交付実績

区分	品種区分	交付対象		補給金	
		人数 (人)	頭数 (頭)	単価 (円/頭)	交付金額 (円)
平成25年度 第4四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	-	-	-	-
	乳用種	-	-	-	-
	交雑種	-	-	-	-
	合計	0	0	0	0
平成26年度 第1四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	-	-	-	-
	乳用種	-	-	-	-
	交雑種	-	-	-	-
	合計	0	0	0	0
平成26年度 第2四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	-	-	-	-
	乳用種	-	-	-	-
	交雑種	-	-	-	-
	合計	0	0	0	0
平成26年度 第3四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	-	-	-	-
	乳用種	-	-	-	-
	交雑種	-	-	-	-
	合計	0	0	0	0
平成26年度 合計	黒毛和種	0	0	0	0
	その他肉専用種	0	0	0	0
	乳用種	0	0	0	0
	交雑種	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0

生産者積立金造成内訳

(単位:頭、円)

品種区分	区分	契約頭数	積立単価	積立所要額	負担区分		
					生産者	県	機構
黒毛和種	継続	189	2,200	415,800	103,950	187,550	375,100
	新規	152	2,200	334,400	83,600		
	計	341	—	750,200	187,550		
その他肉専用種	継続	9	24,400	219,600	54,900	54,900	109,800
	新規	0	24,400	0	0		
	計	9	—	219,600	54,900		
乳用種	継続	829	12,700	10,528,300	2,632,075	3,635,375	7,270,750
	新規	316	12,700	4,013,200	1,003,300		
	計	1,145	—	14,541,500	3,635,375		
交雑種	継続	429	5,000	2,145,000	536,250	756,250	1,512,500
	新規	176	5,000	880,000	220,000		
	計	605	—	3,025,000	756,250		
合計	継続	1,456	—	13,308,700	3,327,175	4,634,075	9,268,150
	新規	644	—	5,227,600	1,306,900		
	計	2,100	—	18,536,300	4,634,075		

(1) 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業 (農畜産業振興機構)

(決算額 : 3,865,442円)

本制度の適正かつ円滑な実施体制の確保を図るとともに、補給金の交付事務が的確に推進されるように務めた。事務委託先及び生産者に対する調査・指導及び新統一電算システムによる的確かつ迅速な事務処理の推進に努めた。

(2) 指定協会運営体制支援事業 (農畜産業振興機構) (決算額 : 7,463,988円)

指定協会の運営は運営特別基金の果実をもとに、その運営にあたってきたところであるが、基金を造成した当時に比べ市中金利の低下により運用益が著しく減少し、厳しい財政状況にあることから、本事業による支援により運営体制の強化を図った。

2 肉用牛繁殖経営支援事業 (農畜産業振興機構) (決算額 : 731,224円)

肉用牛繁殖経営は、資本回転率が低く、子牛出荷までの生産期間が長いこと、多額の運転資金を必要とし、子牛価格の変動の影響を受けやすい。

このため、肉用子牛生産者補給金制度を補完し、子牛価格が家族労働費の8割を下回った場合に差額の一部を補填するが、今年度は子牛価格が堅調であったため補填金の交付はなかった。

(1) 支援交付金交付実績

区分	品種区分	交付対象		支援交付金交付額	
		人数 (人)	頭数 (頭)	単価 (円/頭)	交付金額 (円)
平成26年度 第1四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	褐毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	-	-	-	-
	合計	0	0	0	0
平成26年度 第2四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	褐毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	-	-	-	-
	合計	0	0	0	0
平成26年度 第3四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	褐毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	-	-	-	-
	合計	0	0	0	0
平成26年度 第4四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	褐毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	-	-	-	-
	合計	0	0	0	0
平成26年度 合計	黒毛和種	0	0	0	0
	褐毛和種	0	0	0	0
	その他肉専用種	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0

(2) 肉用牛繁殖経営地域推進事業

肉用牛繁殖経営支援事業の円滑な推進を図るため、推進会議、助言指導等を行った。

3 肉用牛肥育経営安定特別対策事業（農畜産業振興機構）

（決算額：7,540,400円）

肉用牛肥育経営については、素牛の導入から肥育牛の出荷まで一定期間を要し、かつ、生産費用に占める素畜費の割合が大きいことから、素畜価格と枝肉価格の動きによっては経営収支の悪化が懸念される。

このため、契約生産者からの積立金と、独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金をもって肉用牛肥育経営安定特別基金（肥育安定基金）を造成し、肥育牛1頭当たりの四半期平均粗収益が四半期平均生産費を下回った場合に、契約肥育牛を当該四半期（平成23年7月からは月毎）に販売した者に対し肥育牛補填金を交付し、もって肉用牛肥育経営の安定を図った。

平成25年度2月期～平成26年度1月期に出荷した肥育牛に対して補填金の交付を行った。

なお、平成26年度より、四半期の最終月以外に販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととなっており、精算払については、四半期の最終月の補填金交付とあわせ行った。

肥育牛補填金交付実績

区分	品種区分	支払区分	交付対象者		肥育牛補填金	
			人数 (人)	頭数 (頭)	単価 (円/頭)	交付額 (円)
平成25年度 2月期	肉専用種	-	0	0	0	0
	交雑種		21	212	47,400	10,048,800
	乳用種		9	190	51,900	9,861,000
	計		30	402	-	19,909,800
平成25年度 3月期	肉専用種	-	53	488	5,200	2,537,600
	交雑種		22	347	60,000	20,820,000
	乳用種		9	195	61,300	11,953,500
	計		84	1,030	-	35,311,100
平成26年度 4月期	肉専用種	概算払	0	0	0	0
		精算払			0	0
		計			-	0
	交雑種	概算払	27	322	32,700	10,529,400
		精算払			4,000	1,288,000
		計			-	11,817,400
	乳用種	概算払	7	231	40,300	9,309,300
		精算払			4,000	924,000
		計			-	10,233,300
	計	概算払	34	553	-	19,838,700
		精算払			-	2,212,000
		計			-	22,050,700
5月期	肉専用種	概算払	0	0	0	0
		精算払			0	0
		計			-	0
	交雑種	概算払	26	299	35,400	10,584,600
		精算払			4,000	1,196,000
		計			-	11,780,600
	乳用種	概算払	9	185	41,700	7,714,500
		精算払			4,000	740,000
		計			-	8,454,500
	計	概算払	35	484	-	18,299,100
		精算払			-	1,936,000
		計			-	20,235,100
6月期	肉専用種	概算払	46	375	-	-
		精算払			7,000	2,625,000
		計			-	2,625,000
	交雑種	概算払	20	275	-	-
		精算払			63,500	17,462,500
		計			-	17,462,500
	乳用種	概算払	9	163	-	-
		精算払			48,900	7,970,700
		計			-	7,970,700
	計	概算払	75	813	-	-
		精算払			-	28,058,200
		計			-	28,058,200

区分	品種区分	支払区分	交付対象者		肥育牛補填金	
			人数 (人)	頭数 (頭)	単価 (円/頭)	交付額 (円)
7月期	肉専用種	概算払	52	588	20,300	11,936,400
		精算払			4,000	2,352,000
		計			-	14,288,400
	交雑種	概算払	20	256	68,500	17,536,000
		精算払			4,000	1,024,000
		計			-	18,560,000
	乳用種	概算払	9	163	50,300	8,198,900
		精算払			4,000	652,000
		計			-	8,850,900
	計	概算払	81	1,007	-	37,671,300
		精算払			-	4,028,000
		計			-	41,699,300
8月期	肉専用種	概算払	45	382	39,100	14,936,200
		精算払			4,000	1,528,000
		計			-	16,464,200
	交雑種	概算払	19	269	63,200	17,000,800
		精算払			4,000	1,076,000
		計			-	18,076,800
	乳用種	概算払	8	134	54,800	7,343,200
		精算払			4,000	536,000
		計			-	7,879,200
	計	概算払	72	785	-	39,280,200
		精算払			-	3,140,000
		計			-	42,420,200
9月期	肉専用種	概算払	0	0	-	-
		精算払			0	0
		計			-	0
	交雑種	概算払	22	269	-	-
		精算払			62,000	16,678,000
		計			-	16,678,000
	乳用種	概算払	7	109	-	-
		精算払			65,400	7,128,600
		計			-	7,128,600
	計	概算払	29	378	-	-
		精算払			-	23,806,600
		計			-	23,806,600
10月期	肉専用種	概算払	0	0	0	0
		精算払			0	0
		計			-	0
	交雑種	概算払	25	270	29,600	7,992,000
		精算払			3,800	1,026,000
		計			-	9,018,000
	乳用種	概算払	9	129	60,300	7,778,700
		精算払			3,900	503,100
		計			-	8,281,800
	計	概算払	34	399	-	15,770,700
		精算払			-	1,529,100
		計			-	17,299,800

区分	品種区分	支払区分	交付対象者		肥育牛補填金	
			人数 (人)	頭数 (頭)	単価 (円/頭)	交付額 (円)
11月期	肉専用種	概算払	0	0	0	0
		精算払			0	0
		計			-	0
	交雑種	概算払	22	316	18,500	5,846,000
		精算払			3,700	1,169,200
		計			-	7,015,200
	乳用種	概算払	9	178	44,800	7,974,400
		精算払			3,700	658,600
		計			-	8,633,000
	計	概算払	31	494	-	13,820,400
		精算払			-	1,827,800
		計			-	15,648,200
12月期	肉専用種	概算払	0	0	-	-
		精算払			0	0
		計			-	0
	交雑種	概算払	23	330	-	-
		精算払			29,600	9,768,000
		計			-	9,768,000
	乳用種	概算払	8	189	-	-
		精算払			54,800	10,357,200
		計			-	10,357,200
	計	概算払	31	519	-	-
		精算払			-	20,125,200
		計			-	20,125,200
1月期	肉専用種	概算払	0	0	0	0
		精算払			-	-
		計			-	0
	交雑種	概算払	22	248	21,900	5,431,200
		精算払			-	-
		計			-	5,431,200
	乳用種	概算払	9	158	58,100	9,179,800
		精算払			-	-
		計			-	9,179,800
	計	概算払	31	406	-	14,611,000
		精算払			-	0
		計			-	14,611,000
合計	肉専用種	-	196	1,833	0	35,915,200
	交雑種	-	269	3,413	47,400	156,476,500
	乳用種	-	102	2,024	51,900	108,783,500
	計	-	567	7,270	-	301,175,200

4 肉用牛経営安定対策補完事業(農畜産業振興機構)

(決算額：5,791,000円)

肉用牛生産は小規模・高齢者層などの離農により、生産基盤が脆弱化しているため、中核的担い手が優良繁殖雌牛を増頭するなど、今後の肉用牛生産基盤の安定を図る取り組みに対し補助し、もって肉用牛生産の振興に努めた。

(単位:円)

区 分	補助金	備 考
中核的担い手育成増頭推進	4,560,000	事業参加6集団(うち奨励金交付4集団) 奨励金交付対象頭数48頭
合 計	4,560,000	

5 養豚経営安定対策事業に係る委託業務(周知業務)(農畜産業振興機構)

(決算額：358,348円)

(独)農畜産業振興機構が実施する養豚経営安定対策事業は、平均粗収益を平均生産コストが下回った場合に、養豚事業者に対して、その差額の8割の補填を行う。

この養豚経営の安定を図る事業を、県下養豚事業者等に周知するとともに、適正かつ円滑な事業実施のために助言及び支援を行った。

(1) 事業説明会開催

平成26年5月9日 福岡県自治会館101会議室

6 蜜源及び花粉交配実態調査事業(県)

(決算額：173,000円)

みつばちの転飼の円滑な推進と養蜂の振興に資するため、蜜源植物の植栽面積と花粉交配の実態を調査した。

7 飼料自給力強化支援事業(中央畜産会・日本草地畜産種子協会)

(1) 都府県酪農経営国産粗飼料利用体制強化事業(中央畜産会)(決算額：441,400円)

国産粗飼料作物の作付け、利用を内容とした「国産粗飼料等利用体制強化計画」の策定に係る指導等を酪農経営者に行うとともに、経産牛の飼養頭数に応じて国産粗飼料等利用体制強化奨励金の交付を行った。

(単位:円)

区 分	補助金	備 考
国産粗飼料等利用体制強化支援	85,400	事業参加者1名 奨励金交付対象頭数14頭
合 計	85,400	

(2) 国産粗飼料流通拡大促進事業(日本草地畜産種子協会)(決算額：155,000円)

国産粗飼料の広域流通を拡大するため、広域に供給する生産者に対し、前年に比べ拡大した供給数量に応じて流通拡大奨励金を交付する事業で、当該事業の実施に係る指導及び事務のとりまとめ等を行った。

ii 畜産経営及び生産技術支援・指導並びに畜産に対する理解醸成のための事業

1 畜産経営総合指導事業（県）

（決算額：1,460,160円）

飼料価格が高騰する中、経営感覚に優れ、生産性の高い畜産経営体を育成するために、関係機関、団体で畜産コンサルタント団を組織し、経営診断を行い経営改善及び飼養技術の向上に努めた。更に、診断後の事後指導にも力を注ぎ、畜産農家の支援を行った。

また、経営セミナー、研修会等を開催するとともに、畜産経営情報の提供により飼養管理技術の向上に取り組み、畜産経営の安定に努めた。

(1) 指導体制の確立

ア 指導検討会等の開催

区 分	開催回数	構成員数	構成機関	調査・研究・検討内容
生産経営指導検討会	2回	32人	県・関係機関	・経営診断実施計画及びセミナー開催予定について ・事業実績の取りまとめ

(2) 生産経営技術指導

ア 個別指導

区 分	酪農 (件)	肉用牛 (件)	養豚 (件)	養鶏 (件)	その他 (件)	計 (件)
生産・経営技術改善指導	32	30	2	0	0	64

イ 研修会等の開催

区 分	開催月日	開催場所	参加人数	内 容
畜産経営(法人化・相続対策)セミナー	H26.7.22	福岡市	41	「畜産経営の法人化、後継者への相続方法等について」 (講師：大平経営会計事務所 会長 大平 吉郎 氏)
畜産経営(家畜防疫)セミナー	H26.9.18	福岡市	59	「①地域の獣医師から見た宮崎の口蹄疫―防疫作業に参加して感じたこと―」 「②農場におけるPED防疫対策の取組―侵入防止、発生時の対応、沈静化対策―」 (講師：宮崎県農業共済組合連合会リスク管理指導センター 獣医師 辻 厚史 氏)

畜産経営（肉用子牛飼養管理）セミナー	H26. 12. 17	久留米市	38	「黒毛和種肥育もと牛(子牛)の飼養管理について」 (講師:株式会社オールインワン 技術顧問 太田垣 進 氏)
地域勉強会	H27. 2. 4	福岡市	26	「乳質改善及び牛舎環境衛生管理に関する勉強会」 (講師:早良酪農振興協議会 樋口満朗氏 MeijiSeikaファルマ(株) 桐谷 晋氏)

(3) 生産経営技術情報提供

区 分	事 業 内 容	部数	配 布 先
実施事例収録	診断事例集録	120部	県、関係団体、市町村、農協

2 畜産経営技術指導推進事業（県）

（決算額：9,542,000円）

本協会の経営技術に関する知識を活用して、県が実施する畜産経営技術向上のための対策と連携を図りつつ、畜産コンサルタントを設置し、経営技術指導を実施した。

3 畜産振興補助事業（地方競馬全国協会）

（決算額：8,166,000円）

畜産経営の支援体制強化を図るため、県の指導機関で構成されるコンサルタント団とともに畜産農家の技術及び経営改善に積極的に取り組んだ。また、畜産振興に資する馬事普及啓発推進体制強化のため地方競馬支援と競馬開催に合わせた畜産フェアを開催し畜産物の消費拡大・PRに努めた。

更には、地域畜産活性化及び安全かつ安定的な食の提供に資するため、後継者育成に努めるとともに、県産畜産物消費拡大キャンペーンを開催し、畜産物に対する相互理解を深めた。

また、関係団体と密接な連携のもと、調査、情報交換、会議の開催等を実施し、国産飼料の利活用、耕畜連携、自給飼料増産対策等に取り組むとともに、県内畜産物のブランド化を推進した。

4 貸付事業指導等事業（畜産近代化リース協会）

（決算額：448,000円）

飼料の生産利用、家畜家きんの飼養管理、家畜畜産物の流通、その他の畜産振興のために（公財）畜産近代化リース協会より生産農家へ貸し付けされた、器具・機械の貸付確認及び適正な利用管理状況について、確認するとともに技術及び経営指導を9件実施した。

5 畜産関係団体調整機能強化事業（中央畜産会）（決算額：183,000円）

(1) 会議等の開催

畜産をめぐる厳しい内外環境に対処するためには、地域の特性と地域の畜産の実態に即した関係団体の組織的活動、情報交換に期待がかかる。このため、「畜産女性いきいきネットワーク・福岡」の相互連携と体制強化に努め、仲間づくりを支援した。

開催年月日	開催場所	内 容	参 集 者
H26.9.3	太宰府市	ネットワーク総会・畜産課長との懇話会	畜産女性生産者等

(2) 資料の作成

会報誌「ひまわり」15号・16号を作成し配布した。

6 地域畜産基盤維持継続緊急対策事業（中央畜産会）（決算額：700,000円）

地域内の肉用牛経営に対し、技術レベルの把握、他経営との比較、技術差の原因を究明・改善する相互研鑽等の自主的な取り組みを支援するとともに、専門機関によるサポートを実施することにより経営技術の改善向上を図り、地域の畜産基盤の維持に努めた。

7 国産畜産物安心確保等支援事業（中央畜産会）（決算額：256,000円）

中央畜産会において飼養実態全国取り纏め・報告書の作成及び家畜改良増殖についての検討等を行うため、乳用牛、肉用牛、豚、鶏、馬及びめん山羊等各畜種ごとの飼養実態調査を実施し、調査結果を基に、快適性に配慮した家畜の飼養管理に係る経営情報等の提供・指導を行うことにより畜産経営の安定向上を図った。

8 酪農生産基盤維持緊急支援事業（中央畜産会）（決算額：540,000円）

酪農経営の担い手となる後継者等を対象に酪農経営管理及び生産技術の習得・向上を図るための研修会等を実施した。また、中央畜産会が実施する交流会への参加を促すなど連絡調整等を行うとともに、参加者のネットワークの促進を図った。

9 畜産特別資金等推進指導事業（中央畜産会）（決算額：4,734,000円）

畜産経営は、配合飼料価格の高止まり等により厳しい状況にある。これらの状況に対処するため、畜産農家に畜産特別資金の貸出し（貸付）が行われている。

貸出しに当たっては、県、関係団体等を構成員とした支援推進協議会を組織し、対象農家の調査分析、指導並びに融資機関に対する指導、打合せを行い、地域的な諸課題の解決に努めた。

(1) 県支援推進協議会の開催

期日	出席人数	会議名	協議内容
H26. 7. 8	18	畜産特別資金支援協議会	指導対象農家、指導方針の決定等
H26. 11. 6	15	畜産特別資金支援協議会	指導対象農家、指導方針の決定等

(2) 融資機関への指導・助言

融資機関数	助言・指導回数	指導内容
12	12	事業推進に係る助言指導、農家指導方法等に係る助言等

(3) 経営改善計画作成・見直し及び達成指導

経営改善計画作成指導戸数	指導・助言員数	指導回数	指導内容
①改善計画作成指導戸数(1戸)	4	4	改善計画作成に係る指標等必要事項等の指導
②改善計画見直し指導戸数(20戸)	26	67	改善計画見直しに係る指標等必要事項の指導
③改善計画達成指導戸数(濃密指導除く)(25戸)	43	54	改善計画達成に係る経営内容の把握及び助言指導
④達成指導のうち濃密指導(3戸)	6	9	改善計画達成に係る経営内容の把握及び助言指導(濃密指導)

(4) 借入者の経営改善のための指導資料作成

指導資料の内容	作成部数	主な配布対象
福岡県内における畜産特別資金等借受者の概況と指導方針等について	110	協議会構成団体・指導機関・融資機関

(5) 借入者の負債の残高等経営改善の進捗状況調査
県内畜産特別資金借受者の期末残高調査等を行った。

(6) 借入者の経営改善計画の定期的な実績点検及び調査

実績点検区分(上期・年間)	実績点検数	実績点検の主な内容
上期	8	前年計画との比較検討
年間	8	当年計画との比較検討

(7) その他借入者への指導(研修会の開催)

期日	出席人数	研修対象者	研修内容
H26. 12. 10	30	融資機関(営農・金融)及び支援協議会	畜産特別資金等借受者指導について

10 畜産に関する表彰並びに褒賞の授与

各地区の共進会等に出席して審査並びに褒賞の授与を行った。

No.	共 進 会 名	開催年月日	開 催 場 所
1	平成26年度第1回福岡県肉用牛生産者の会枝肉共励会	H26. 4. 17	J A全農ミートフーズ(株)九州支社
2	ちく和会優良子牛生産共進会	H26. 4. 18	日若屋
3	平成26年度第2回福岡県肉用牛生産者の会枝肉共励会	H26. 7. 22	福岡市中央卸売市場食肉市場
4	第50回福岡県肉畜共進会	H26. 10. 2	九州協同食肉株式会社
5	第35回JA筑紫ふるさとまつり枝肉共進会	H26. 11. 13	J A全農ミートフーズ(株)九州支社
6	第57回福岡県民体育大会兼第53回福岡県馬術選手権大会	H26. 11. 22	福岡県馬術競技場
7	第41回筑穂牛枝肉共進会	H26. 11. 25	J A全農ミートフーズ(株)九州支社
8	第14回福岡県乳牛共進会	H26. 11. 29	久留米市東合川筑後川河川敷
9	平成26年度福岡県畜産農業協同組合枝肉共進会	H26. 12. 1	福岡市中央卸売市場食肉市場
10	第5回J Aみなみ筑後和牛枝肉共進会	H26. 12. 1	J A全農ミートフーズ(株)九州支社
11	第43回西日本地区豚枝肉共進会	H26. 12. 4	福岡市中央卸売市場食肉市場
12	平成26年度第3回福岡県肉用牛生産者の会枝肉共励会	H26. 12. 4	J A全農ミートフーズ(株)九州支社
13	第46回九州産肉牛枝肉共進会	H26. 12. 8	福岡市中央卸売市場食肉市場
14	JA筑前あさくら、JA筑紫肥育牛部会合同枝肉共励会	H27. 2. 12	J A全農ミートフーズ(株)九州支社

iii 国民生活の安全・安心に資する家畜衛生対策等の推進に関する事業

1 家畜伝染性疾病発生予防事業(予防接種事業) (決算額: 46,180,065円)

国庫補助事業(家畜生産農場清浄化支援対策事業)対象疾病の牛関係2、県費補助事業対象疾病の牛関係4の他に、本協会独自に牛疾病10、豚疾病22、鶏疾病3の一般疾病予防接種事業に取り組み、家畜伝染性疾病の発生予防に努めた。

予防接種の実績は、別紙(平成26年度予防接種実施成績)のとおり。

2 家畜自衛防疫推進事業(県) (決算額: 15,200,000円)

家畜の所有者が行う自主的な家畜伝染病予防措置を指導推進し、家畜の生産性向上を図った。

3 家畜生産農場清浄化支援対策事業(国) (決算額: 4,932,755円)

生産農場において生産者による飼養衛生管理の向上を図るため、獣医師による農家指導を推進するとともに、予防接種による吸血昆虫媒介疾病等の発生予防・流行防止に取り組んだ。

(1) 農場飼養衛生管理対策

ア 指導推進計画策定会議

会議及び講習会名	開催年月日	開催場所	参加人数	主な内容
指導推進計画策定会議	26. 4. 24	中央家保	14名	26年度事業計画の説明・協議
	26. 5. 14	吉塚合庁	6名	チェックシート・指導獣医師講習会

イ 指導獣医師講習会

指導獣医師講習会	26. 5. 16	北部家保	6名	農場飼養衛生管理対策
	26. 5. 19	両筑家保	7名	25年度指導実績・26年度予定件数
	26. 5. 19	筑後家保	5名	チェックシートの変更・使用方法
	26. 5. 21	中央家保	6名	最近の家畜衛生情報提供(家保)

ウ 農場飼養衛生管理指導実績

畜種	乳用牛	肉用牛	豚	合計
指導件数	337件	104件	17件	458件

(2) 疾病発生・流行防止対策

ア 事業推進会議及び予防接種計画策定会議

会議名	開催年月日	開催場所	参加人数	主な内容
事業推進会議	26. 7. 23	ホテルレガロ福岡	15名	25年度事業報告及び26年度事業計画の説明・協議
予防接種計画策定会議	26. 7. 31	ホテルレガロ福岡	13名	25年度事業報告及び26年度事業説明・推進
	27. 1. 21	ホテルレガロ福岡	13名	27年度予防接種計画の説明・協議

イ アカバネ病、チュウザン病、アイノウイルス感染症の予防接種の実績は、別紙（平成26年度予防接種実施成績）のとおり。

4 安全安心な畜産物の生産支援対策事業（県）

（決算額：2,588,030円）

ワクチン接種に係る経費助成による農家負担の軽減及びワクチン接種を目的とした指定獣医師の往診活動に対する助成を行うことにより、効果的な予防接種の推進による家畜の疾病発生を減少を図り、もって安全・安心な畜産物の生産支援を行った。

(1) 事業推進会議(県域)

会議名	開催年月日	開催場所	参加人数	主な内容
事業推進会議 (県域)	26. 7. 23	ホテルレガロ 福岡	15名	25年度事業報告及び26年度事業計画説明・推進
	27. 1. 21	ホテルレガロ 福岡	13名	26年度事業遂行状況説明・協議

(2) 予防接種促進事業(県費補助)

ア 県費補助象頭数(牛5種・6種混合ワクチン: 157円/頭)	7,643頭
(炭疽ワクチン: 42円/頭)	14,150頭
イ 県費補助対象往診件数(1,100円/日)	600件
ウ 「訪問者記録簿」を乳用牛及び豚飼養農家全戸に配布	300冊

5 家畜防疫互助基金支援事業(農畜産業振興機構・中央畜産会)

口蹄疫、豚コレラ等「海外悪性家畜伝染病」が発生した場合の生産者の損失軽減のため、生産者自らが積み立てを行い、殺処分、焼却・埋却、経営支援を互助補償する仕組みに、国が支援を行う事業に対しその趣旨・内容の周知を図り、加入促進に努めた。

(注) 平成21年度～23年度の3か年事業として実施された本事業については、平成24年度～26年度の3か年事業として引き続き実施した。

(1) 家畜防疫互助等推進事業

(決算額: 585,010円)

ア 推進会議(県域)の開催

開催年月日	開催場所	出席人数	会議内容
平成26年7月23日	ホテルレガロ 福岡	15名	事業概要 25年度事業成績及び26年度事業計画 今後の事業推進方法

イ 地域推進会議の開催

開催年月日	場所	出席人数	会議内容
平成26年 5月13日	朝倉総合庁舎	22名	地域協議会及び26年度事業推進
平成26年 5月20日	福岡西総合庁舎	29名	〃
平成26年 5月22日	行橋総合庁舎	13名	〃
平成26年 5月29日	筑後農林事務所	25名	〃
平成26年 7月 8日	北部家畜保健衛生所	26名	〃
平成26年 8月19日	八幡総合庁舎	13名	〃
合 計		128名	

※ 会議は、他事業の地域推進会議等と同時開催した。

(2) 家畜防疫互助事業・加入契約状況

区分	家畜の種類	契約戸数	契約頭数	生産者積立金(円)	加入率	
養豚	(企業型)	9			29/56(戸) 51.8%	
	繁殖用種豚(雌)		4,560	615,600		
	繁殖用種豚(雄)		187	50,490		
	(家族型)	肥育豚	20	49,550	2,725,250	69,181/78,570(頭) 88.1%
		繁殖用種豚(雌)		1,260	151,200	
		繁殖用種豚(雄)		94	22,560	
		肥育豚		13,530	541,200	
豚 計		29	69,181	4,106,300		
乳牛・肉牛	乳牛(2歳以上)	413	10,957	2,848,820	413/531(戸) 77.8%	
	乳牛(2歳未満)		4,713	612,690		
	肉専用種繁殖雌牛(2歳以上)		1,899	493,740		
	肉専用種繁殖雌牛(2歳未満)		10,470	2,041,650		
	及び肉専用種肥育牛					
	肉専用種と乳用種の交雑種肥育牛		7,085	921,050		37,650/37,904(頭)
	乳用種肥育牛		2,526	328,380		99.3%
牛 合 計		413	37,650	7,246,330		
総 計		442	106,331	11,352,630	442/587 75.3%	

* 平成26年度1戸新規加入(肉牛)

6 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業(国) (決算額:10,765,022円)

我が国のBSEの早期根絶と生産者や消費者の安心・信頼を回復するため、死亡牛の円滑・適正な検査処理体制を確立し、良好な家畜衛生及び環境づくりに取り組んだ。

(1) 死亡牛検査処理安定化対策 (決算額:8,770,500円)

死亡牛の円滑、適正な検査と処理を推進するため、県内で死亡した牛の所有者に対し、輸送経費と処理経費の助成を行った。

○死亡牛検査処理安定化対策実績

区分	計 画	実 績
支払対象農家(戸)	—	延べ 559
死亡牛補助対象計(頭数) 24ヶ月齢以上	1,058	946
輸送促進費(円)	1,815,000	1,698,000
輸送促進(頭数)	(605)	(563)
処理促進費(円)	7,935,000	7,072,500

処理促進 (頭数)	(1,058)	(943)
合計 (円)	9,750,000	8,770,500

補助単価

区分	輸送補助単価 (定額) (円)	化製処理補助単価 (円)
大	3,000	7,500

(注) 大：24ヶ月齢以上の死亡牛

(2) 事業推進対策

(決算額：1,994,522円)

県、畜産団体、生産者、化成業者等からなる協議会を設置し、死亡牛の収集、輸送、処理、検査の円滑な実施のため協議を行い、生産者、関係団体等に周知徹底を図り、事業推進に努めた。

○地域推進協議会等の開催

開催年月日	場 所	会 議 内 容	出席人数
平成26年 5月13日	朝倉総合庁舎	・事業の趣旨及び26年度計画の推進	22名
平成26年 5月20日	福岡西総合庁舎	死亡牛の収集・輸送・検査・処理の現	29名
平成26年 5月22日	行橋総合庁舎	状、事業の概要及び実施方法検討、	13名
平成26年 5月29日	筑後農林事務所	牛飼養者への指導事項と資料の配付、	25名
平成26年 7月 8日	北部家畜保健衛生所	今後のスケジュール、今後の課題など	26名
平成26年 8月19日	八幡総合庁舎		13名
平成27年 2月26日	福岡市	県域協議会	21名
開催回数 合計		7回 7日	出席人数延べ149名

※ 会議は、他事業の地域推進会議等と同時開催した。

7 馬飼養衛生管理特別対策事業 (中央畜産会)

(決算額：375,000円)

飼養衛生管理に関する知識・技術の普及と啓発を推進するため、馬飼養者・関係者・獣医師等からなる馬飼養衛生管理体制整備委員会を開催するとともに、馬の飼養衛生管理状況及び飼養者の感染症に対する意識調査等の地域馬獣医療実態調査を実施した。

また、外部から講師を招き、馬飼養衛生管理技術地方講習会を開催した。

(1) 地域馬飼養衛生管理体制整備委員会

開催年月日	場 所	出席者数	主 な 協 議 事 項
平成26年 9月16日	ホテルレ ガ口福岡	14名	馬防疫の一般概況について 平成25年度馬飼養衛生管理特別対策事業実績について 平成26年度馬飼養衛生管理特別対策事業計画について その他

(2) 馬飼養衛生管理技術地方講習会

開催年月日	場 所	参加者数	講 師	講 習 内 容
平成26年 12月 8日	福岡県獣医畜 産会館	41名	日本中央競馬会 南 卓人 先生	馬の疝痛及び蹄疾患の予 防と治療について

(3) 地域馬獣医療実態調査

調 査 時 期	調 査 地 域	調査戸数	備 考
平成26年10月15日 ～11月26日	福岡県内（8市2町） 乗用馬（11戸）、乗用馬以外（13戸）	24戸	回答21戸（乗用馬8戸・ 乗用馬以外13戸：未回 答 乗用馬3戸）

8 生産段階における防疫強化支援事業（中央畜産会・家畜衛生対策推進協議会）

(1) 馬インフルエンザ等防疫強化特別対策事業（中央畜産会）（決算額：713,970円）

乗用馬等の馬インフルエンザワクチン接種の推進並びに馬伝染性疾病の防疫強化を図った。

ア 馬インフルエンザワクチン接種推進 1頭当たり1,860円の定額助成 118頭実施

イ 地域防疫推進会議

開催年月日	場 所	出席者数	主 な 検 討 事 項
平成26年9月16日	ホテルレガロ 福岡	14名	25年度事業実施状況について 26年度馬インフルエンザワクチン接種事業 計画について 在来馬等飼養・衛生実態調査について
平成26年12月8日	福岡県獣医畜 産会館	12名	26年度事業実施状況について 26年度馬インフルエンザワクチン接種実績 見込みについて 在来馬等馬伝染性貧血清浄化推進事業実施 状況について

ウ 在来馬等飼養・衛生実態調査

- ・ 県内馬飼養頭数1,522頭（馬伝染性貧血検査：1,056頭、未検査：466頭）
- ・ 在来馬等飼養・衛生実態調査（民間獣医師3名/4日間：馬飼養施設8カ所）

(2) 地域自衛防疫強化特別対策事業（家畜衛生対策推進協議会）（決算額：813,660円）

地域における初動防疫活動が有効に機能する体制整備に向け、県、市町村、畜産関係団体等が一体となって、防疫演習を実施した。

ア 地域自衛防疫強化推進対策会議

開催年月日	場 所	参加者	主 な 協 議 事 項
平成26年 9月16日	ホテルレ ガ口福岡	13名	平成25年度事業実績について 平成26年度事業計画について 早期緊急自衛防疫対策の推進について
平成27年 1月21日	ホテルレ ガ口福岡	13名	地域自衛防疫強化推進対策について 久留米市で実施した福岡県HPAI防疫演習について 県内における自衛防疫体制について

イ 福岡県高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）防疫演習（共催）

開催年月日	場 所	参加者	防疫演習の内容
平成26年11月11日	久留米市	267名	HPAI発生時の防疫措置の概要 発生を想定した実地演習（模擬鶏の殺処分・埋却等）

(3) 農場HACCP認証普及推進支援対策事業（中央畜産会） （決算額：1,460,883円）

農場HACCP推進上の課題を把握するため、農場調査を行うとともに、農場HACCPの取組を検討している農場への助言・指導等の支援を行った。

ア 農場取組調査：県内500戸の畜産農家に対し農場HACCPに関するアンケート調査を実施。

関心の高い6戸（乳用牛1戸、採卵鶏5戸）に対し農場HACCP構築指導を実施。

イ 農場HACCP構築指導推進支援：採卵鶏農1戸に対し農場HACCP推進会議で必要書類作成の助言指導を実施。

9 衛生体制強化基金事業（中央畜産会） （決算額：41,000円）

畜産経営の改善・安定を図るため、コンサルテーションを実施している民間獣医師等により牛の繁殖障害や呼吸器病対策及び畜舎消毒や予防接種の重要性などについて、県内産業動物獣医師等を対象に講習会を開催した。（出席者41名）

五者共催産業動物獣医師講習会

地域	開催年月日	テーマ	実 施 内 容	講 師	関連事業
県域	平成27年 2月26日	地域自衛 防疫思想の 普及、向上	「BSEに関する防疫指針の 変更の概要」について 「牛呼吸器病とワクチン」 について 「異なる移植器を用いた牛 胚移植操作」について	福岡県畜産課 後藤敬一 先生 微生物研究所 久保田修一 先生 全農福岡事業所 毛利清輝 先生 小西正人 先生	県獣医師会、県農 済組合連 合会、畜 産協会、 人工授精 師協会、 牛友会と の共催

10 消費・安全対策交付金交付事業（国・県・協会）

（決算額：1,152,000円）

家畜の予防接種を円滑に実施するため、自衛防疫推進班に調査を依頼して予防接種の種類（ワクチン名）、頭数等を把握し、指定獣医師との連携を密にして家畜防疫を実施した。

また、畜産経営農家向けに「福岡県家畜衛生だより」等を発行し、家畜衛生情報の広報を行った。

（1）事業推進会議

会議名		開催月日	開催場所	主な内容	参加人数
地域推進会議	福岡地域	H26. 5. 20	福岡西総合庁舎	6回 128人	29
	北九州地域	H26. 8. 19	八幡総合庁舎	25年度自衛防疫事業実績	13
		H26. 5. 22	行橋総合庁舎	26年度自衛防疫推進計画	13
	筑豊地域	H26. 7. 8	飯塚総合庁舎	他	26
	両筑地域	H26. 5. 13	朝倉総合庁舎		22
	筑後地域	H26. 5. 29	筑後農林事務所		25
獣舎 医師 会 打議	福岡地域	H27. 3. 9	中央家畜保健衛生所	4回 35人	9
	筑豊地域	H27. 3. 10	北部家畜保健衛生所	26年度事業の進捗状況	10
	両筑地域	H27. 3. 11	両筑家畜保健衛生所	27年度自衛防疫推進計画	9
	筑後地域	H27. 3. 12	筑後家畜保健衛生所		7
合計		開催回数 10回		参加人数 延べ163名	

（2）事業需要等調査

調査年月	予防接種計画票作成調査 (自衛防疫推進班:対象農家)	主な調査内容	調査人員	取りまとめ人員
26.4~27.3	54班:735戸	ワクチン接種 調査・指導等	6人 (延べ)	60人 (延べ)

(3) 広報誌発行

資料名	対象	発行	部数	主な内容
広報誌 「福岡県家畜衛生だより」 107号 16頁	畜産農家 関係機関 関係団体 等	26. 9	1,100	<ul style="list-style-type: none"> ○薬事法が大きく改正されます！ ○「ふくおか一斉消毒の日」について ○韓国での口蹄疫発生状況 ○韓国での高病原性鳥インフルエンザ (H5N8亜型) の発生状況 ○熊本県における高病原性鳥インフルエンザの発生と対応 ○高病原性鳥インフルエンザ防疫演習のお知らせ ○牛のヨーネ病の発生と対策 ○B群ロタウイルスによる搾乳牛の集団下痢症 ○豚流行性下痢 (PED) の発生状況と対策 ○行政体験研修受入レポート ○農林試トピックス ○福岡県鶏病技術研修会と九州地区鶏病技術研修 ○産業動物獣医師の新人紹介
広報誌 「福岡県家畜衛生だより」 108号 24頁	畜産農家 関係機関 関係団体 等	27. 3	1,100	<ul style="list-style-type: none"> ○韓国における口蹄疫及び高病原性鳥インフルエンザの発生状況 ○国内の高病原性鳥インフルエンザ発生状況及びその対策について ○高病原性鳥インフルエンザ防疫演習を開催しました ○死亡牛BSE検査の変更について ～対象月齢が24から48か月齢以上になります～ ○牛トレサビリティ法に基づく催告・公表 ・・熊本県内の酪農家が虚偽の届出・・ ○サルモネラ症の発生状況と対策 ○アルボウイルス感染症について ○豚流行性下痢 (PED) の発生と対策 (防疫マニュアル) ○県内での監視伝染病の発生状況について ○平成26年度福岡県家畜保健衛生業績発表会 ○農林試トピックス ○平成26年度福岡県の酪農情勢について ○平成26年度福岡県の家畜共済実績 (12月末現在) ○農場HACCPアンケート調査の結果と対応
広報資料 「農場へ入場される方へ」 パネルA 3版	乳用牛及 び豚飼養 農場	26.11	300	農場の衛生管理区域に入場する外部訪問者に対し「訪問者記録簿」に記帳を促すパネルを作成・配付
広報資料 「ふくおか一斉消毒の日」ステッカーA 4版	県内畜産 農家全戸 及び関係 者	27. 2	900	家畜伝染病等の侵入、まん延を防止するため、福岡県では毎月20日を「ふくおか一斉消毒の日」と設定したことから、畜産農家及び関係者に周知を図る目的でステッカーを作成・配布

平成26年度予防接種実施成績（家畜伝染性疾病発生予防事業）

事業	予防接種名	計画頭数	福岡	北部			両筑	筑後	合計	出来高		
				北九州	筑豊	計						
補 国 助 庫	アカバネ病（生）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	牛異常産3混(アカバネ・チュウザン・アイノ)（不）	11,000	2,689	329	1,475	1,804	4,515	1,941	10,949		99.5%	
県 費 補 助	5種混合(IBR/BVD/PI/RS/Ad)(生)	9,000	3,500	443	131	1,268	1,399	263	417	2,522	85.1%	72.1%
	5種混合(IBR/BVD2価/PI/RS)(不)		4,000	999	23	231	254	1,385	1,222	3,860		96.5%
	6種混合(IBR/BVD2価/PI/RS/Ad)(生/不)		1,500	0	0	0	0	1,277	0	1,277		85.1%
	炭疽（生）	18,000	4,021	1,203	1,225	2,428	4,762	1,417	12,628		70.2%	
一 般 疾 病	牛流行熱（不）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	イバラキ病（生）	100	40	0	77	77	29	0	146		146.0%	
	牛流行熱・イバラキ（不）	5,500	102	569	88	657	2,643	0	3,402		61.9%	
	牛伝染性鼻気管炎(IBR)（生）	500	26	0	2	2	11	10	49		9.8%	
	クロストリジウム3種混合（不）	500	310	0	0	0	0	0	310		62.0%	
	クロストリジウム5種混合（不）	200	108	0	0	0	118	0	226		113.0%	
	牛大腸菌性下痢症(イモコリボブ)（不）	200	115	0	0	0	7	0	122		61.0%	
	牛下痢5混(ロタ3価/コロナ/大腸菌)(不)	50	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	牛コロナウイルス感染症（不）	1,000	1,537	0	0	0	9	74	1,620		162.0%	
	牛ヘモフィルス・ソムナス感染症（不）	1,000	478	0	4	4	42	136	660		66.0%	
	豚伝染性胃腸炎(TGE)（生）	300	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	豚流行性下痢(PED)	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	豚(TGE・PED)混合	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	豚丹毒（生）	3,000	1,676	0	156	156	0	0	1,832		61.1%	
	豚丹毒（不）	1,000	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	豚丹・ARBP混合(母)（不）	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	豚丹・ARBP混合(子)（不）	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	豚インフルエンザ・豚丹毒	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	豚脳炎（生）	600	500	354	0	9	9	0	0	363	60.5%	72.6%
	豚脳炎(TC不)		100	0	0	0	0	0	0	0		0.0%
	豚脳炎・バルボ混合（生）	1,000	867	0	0	0	64	0	931		93.1%	
	豚バルボウイルス感染症（生）	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
	豚バルボウイルス感染症（不）		0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%
	豚萎縮性鼻炎AR-C(成豚)（不）	150	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
	豚萎縮性鼻炎ARソポ・ネト（不）		0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%
	豚萎縮性鼻炎/パスツレラ混合ARTZ(母)(不)		150	0	0	0	0	152	0	152		101.3%
	豚萎縮性鼻炎/パスツレラ混合AR-BP2(不)		0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%
	豚ヘモフィルス・パラスイス(グレースー病)	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	豚マイコマイコバスター	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	豚マイコ(レスピエント)	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	豚大腸菌症（不）	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
	豚大腸菌症コンポーネント（不）	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%	
豚PRRS	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%		
NDワクチン MET95・ノビリス（生）	100	17	18	26	44	77	24	162		162.0%		
ニューカッスル病(油性)（不）	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%		
ND+IB（生）	30	11	0	0	0	0	4	15		50.0%		

iv その他

1 書籍販売事業（決算額：9,864円）

畜産に関する知識、技術の普及及び情報を提供するため、畜産経営体、指導者に中央畜産会が作成、販売する畜産専門書「日本飼養標準」及び「青色申告の手引き」を斡旋販売した。

2 和牛登録事業（決算額：13,114,765円）

区 分	件 数
年度会費	184
子牛登記	2,103
基本登録（雄）	1
基本登録（雌）	224
移動	161
遺伝子型検査	590
遺伝子型検査（不良形質）	1
遺伝子型検査（別記3）	7
再交付・書換	14
更生	23

事業報告書 附属明細書

附属明細書に記載する事項は特にありません。

貸借対照表

平成27年 3月31日現在

公益社団法人 福岡県畜産協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	140,191,000	148,621,192	△ 8,430,192
現預金	91,617	31,030	60,587
普通預金	88,099,383	93,730,562	△ 5,631,179
定期預金	52,000,000	54,859,600	△ 2,859,600
棚卸資産	2,697,620	3,752,810	△ 1,055,190
畜産用資材	13,542	13,542	0
前払費用	6,000	0	6,000
未償還債	7,211	6,892	319
仮払金	27,980,311	25,552,820	2,427,491
仮払金	1,021	540	481
流動資産合計	170,896,705	177,947,796	△ 7,051,091
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
運営基金	50,480,000	50,610,000	△ 130,000
退職給付引当金	84,600,000	84,600,000	0
肥育者積立基金	47,946,900	47,491,080	455,820
生産者積立準備金	1,648,728,834	874,393,994	774,334,840
特別の積立準備金	0	90,104,730	△ 90,104,730
償還の滑り積立準備金	167,361,337	66,809,061	100,552,276
特別の積立準備金	5,293,903	5,292,587	1,316
償還の滑り積立準備金	4,038,137	4,037,137	1,000
特定資産合計	2,008,449,111	1,223,338,589	785,110,522
(3) その他固定資産			
事故補償引当金	4,915,347	5,033,347	△ 118,000
什器備蓄計	157,500	157,500	0
減価償却累計額	△ 55,781	△ 16,406	△ 39,375
地方会員等福利厚生基金	3,000,000	3,000,000	0
敷出	1,500,000	1,500,000	0
敷出	9,460,000	9,650,000	△ 190,000
その他固定資産合計	18,977,066	19,324,441	△ 347,375
固定資産合計	2,027,426,177	1,242,663,030	784,763,147
資産合計	2,198,322,882	1,420,610,826	777,712,056
II 負債の部			
1. 流動負債			
未前払費用	13,470,400	11,932,573	1,537,827
未前払費用	65,100	59,100	6,000
仮払金	35,008	35,560	△ 552
未償還債	1,457,025	406,225	1,050,800
未償還債	71,000	71,000	0
未償還債	39,074,000	48,575,000	△ 9,501,000
未償還債	1,647,900	0	1,647,900
流動負債合計	55,820,433	61,079,458	△ 5,259,025
2. 固定負債			
退職給付引当金	47,946,900	47,491,080	455,820
退職給付引当金	66,150,000	66,150,000	0
肥育者積立基金	1,648,728,834	874,393,994	774,334,840
生産者積立準備金	0	90,104,730	△ 90,104,730
特別の積立準備金	167,361,337	66,809,061	100,552,276
償還の滑り積立準備金	5,293,903	5,292,587	1,316
特別の積立準備金	4,038,137	4,037,137	1,000
償還の滑り積立準備金	24,430,000	24,560,000	△ 130,000
固定負債合計	1,963,949,111	1,178,838,589	785,110,522
負債合計	2,019,769,544	1,239,918,047	779,851,497
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	178,553,338	180,692,779	△ 2,139,441
正味財産合計	44,500,000	44,500,000	0
正味財産合計	178,553,338	180,692,779	△ 2,139,441
負債及び正味財産合計	2,198,322,882	1,420,610,826	777,712,056

貸借対照表内訳表

平成27年 3月31日現在

公益社団法人 福岡県養護協会 2.6

(単位:円)

科目	公益目的会計			取組事業等会計			法人会計		合計
	公益目的 1	公益目的 2	公益目的 3	収益事業	その他事業等	小計	一般事業費	共通事業	
I 資産の部									
1. 流動資産									
現金預金	56,751,468	0	1,317,958	670	58,070,096	0	82,120,904	0	140,191,000
定期預金	56,751,468	0	1,317,958	670	58,070,096	0	91,617	0	91,617
他短期貸付	23,490,922	△ 5,955,645	9,771,046	8,955,215	△ 10,720,306	158,016	30,039,287	0	88,039,383
棚前未収	0	0	2,697,620	0	2,697,620	△ 6,310	52,000,000	0	52,000,000
貯蓄	0	6,000	0	0	6,000	13,542	10,568,609	0	2,697,620
未収金	12,601,302	6,127,000	7,588,805	41,973	26,359,080	6,840	7,211	0	13,542
貸付	45,861,848	177,353	21,375,429	8,998,879	76,413,511	14,072	166,491	0	27,980,311
流動資産合計	191,022,211	177,353	49,750,429	8,998,879	191,022,211	14,072	92,863,206	0	170,896,705
2. 固定資産									
(2) 特定資産									
運賃	84,600,000	0	50,480,000	0	84,600,000	0	0	0	50,480,000
退職給付	1,648,728,834	0	0	44,638,564	1,648,728,834	0	863,044	0	84,600,000
生利積立	167,361,337	0	0	0	1,648,728,834	0	0	0	47,946,900
特種積立	4,038,137	0	0	0	167,361,337	0	0	0	1,648,728,834
その他固定資産	1,910,022,211	0	50,480,000	44,638,564	2,005,140,775	0	863,044	0	167,361,337
(3) その他の固定資産									
事故補償	0	0	4,155,347	0	4,155,347	0	0	0	4,155,347
地方会費	0	0	157,500	0	157,500	0	0	0	157,500
福利厚生	0	0	△ 55,781	0	△ 55,781	0	0	0	△ 55,781
器具備出	0	0	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
敷金	8,960,000	0	0	0	8,960,000	0	1,500,000	0	1,500,000
その他固定資産合計	8,960,000	0	4,257,066	0	13,217,066	0	5,000,000	0	9,460,000
固定資産合計	1,918,982,211	0	54,737,066	44,638,564	2,018,357,841	0	5,863,044	0	2,027,476,177
負債の部									
1. 流動負債									
未払金	4,720,738	367,562	6,622,839	164	11,711,393	0	1,161,983	0	13,470,400
未払金	55,100	0	0	0	55,100	0	0	0	55,100
未払金	1,457,025	0	60	0	1,457,025	0	27,848	0	35,008
未払金	39,074,000	0	0	0	39,074,000	0	71,000	0	1,457,025
未払金	1,713,100	0	△ 1,713,100	0	0	0	0	0	71,000
未払金	35,500	66,309	1,205,392	0	1,307,201	0	0	0	39,074,000
流動負債合計	47,065,463	433,871	6,115,191	164	53,614,689	0	1,260,831	0	1,647,900
2. 固定負債									
退職給付	66,150,000	0	0	44,638,564	44,638,564	0	863,044	0	47,946,900
退職給付	1,648,728,834	0	0	0	1,648,728,834	0	0	0	66,150,000
特種積立	167,361,337	0	0	0	167,361,337	0	0	0	1,648,728,834
特種積立	4,038,137	0	0	0	4,038,137	0	0	0	167,361,337
特種積立	1,891,372,211	0	24,430,000	44,638,564	1,960,440,775	0	863,044	0	5,293,903
流動負債合計	1,938,637,674	433,871	30,545,191	44,638,728	2,014,255,464	0	2,123,875	0	24,430,000
正味財産の部									
指定正味財産	0	0	0	0	0	0	0	0	1,963,949,111
指定正味財産	27,919,485	△ 256,516	43,854,204	8,998,715	80,515,888	14,072	96,602,375	0	47,946,900
指定正味財産	18,450,000	0	26,950,000	0	44,500,000	0	0	0	66,150,000
指定正味財産	26,206,365	△ 256,516	45,567,304	8,998,715	80,515,888	14,072	96,602,375	0	1,648,728,834
指定正味財産	1,964,844,059	177,353	76,112,495	53,637,443	2,094,771,352	14,072	98,726,250	0	5,293,903
正味財産合計	2,014,255,464	433,871	30,545,191	44,638,728	2,014,255,464	0	2,123,875	0	24,430,000
1. 指定正味財産									
指定正味財産	0	0	0	0	0	0	0	0	1,963,949,111
指定正味財産	27,919,485	△ 256,516	43,854,204	8,998,715	80,515,888	14,072	96,602,375	0	47,946,900
指定正味財産	18,450,000	0	26,950,000	0	44,500,000	0	0	0	66,150,000
指定正味財産	26,206,365	△ 256,516	45,567,304	8,998,715	80,515,888	14,072	96,602,375	0	1,648,728,834
指定正味財産	1,964,844,059	177,353	76,112,495	53,637,443	2,094,771,352	14,072	98,726,250	0	5,293,903
2. 一般正味財産									
一般正味財産	0	0	0	0	0	0	0	0	24,430,000
一般正味財産	27,919,485	△ 256,516	43,854,204	8,998,715	80,515,888	14,072	96,602,375	0	47,946,900
一般正味財産	18,450,000	0	26,950,000	0	44,500,000	0	0	0	66,150,000
一般正味財産	26,206,365	△ 256,516	45,567,304	8,998,715	80,515,888	14,072	96,602,375	0	1,648,728,834
一般正味財産	1,964,844,059	177,353	76,112,495	53,637,443	2,094,771,352	14,072	98,726,250	0	5,293,903
負債及び正味財産合計	2,014,255,464	433,871	30,545,191	44,638,728	2,014,255,464	0	2,123,875	0	24,430,000

正味財産増減計算書

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

公益社団法人 福岡県畜産協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
1 特定資産運用益	346,623	1,450,210	△ 1,103,587
2 運営特別基金受取利息	276,726	547,924	△ 271,198
3 運営基盤強化基金受取利息	69,897	213,643	△ 143,746
4 特定資産受取利息	0	688,643	△ 688,643
5 受取取会費	12,245,000	12,334,000	△ 89,000
6 受取取会費	12,245,000	12,334,000	△ 89,000
7 事業収益	71,692,015	64,517,504	7,174,511
8 県委託託金収益	1,633,160	1,590,000	43,160
9 団体委託託金収益	4,986,513	3,476,214	1,510,299
10 登録事業収益	12,840,900	10,070,900	2,770,000
11 衛生指導事業収益	46,255,730	43,212,320	3,043,410
12 管籍等販売収益	9,864	3,000	6,864
13 マル緊事業手数料収益	500,000	500,000	0
14 肉用子牛事業手数料収益	4,284,800	4,501,800	△ 217,000
15 養豚経営安定対策委託事業(機構周知)収益	664,800	647,100	17,700
16 養豚事業負担金収益	358,348	353,569	4,779
17 養豚事業負担金収益	157,900	152,101	5,799
18 養豚事業負担金収益	0	10,500	△ 10,500
19 受取補助金等	83,674,271	79,505,355	4,168,916
20 受取国補助金	15,697,777	18,475,000	△ 2,777,223
21 受取県補助金	28,098,030	25,393,145	2,704,885
22 受取地方競馬全国協会補助金	8,166,000	7,871,000	295,000
23 受取中央畜産会補助金	5,735,400	4,990,000	745,400
24 受取農畜産業振興機構補助金	25,977,064	22,776,210	3,200,854
25 雑収益	1,373,979	1,481,206	△ 107,227
26 受取取利息	35,560	34,355	1,205
27 受取取配当金	1,200,121	1,308,608	△ 108,487
28 受取取配当金	138,298	138,243	55
29 経常収益計	169,331,888	159,288,275	10,043,613
(2) 経常費用			
30 事業費	166,924,040	159,864,827	7,059,213
31 役員報酬	6,100,000	6,244,027	△ 144,027
32 給付厚生料	55,543,486	53,317,501	2,225,985
33 福利厚生費	9,838,721	9,025,696	813,025
34 貸付業務費	3,078,311	3,979,330	△ 901,019
35 退職給付費	94,014	198,606	△ 104,592
36 職給付費	2,186,964	2,460,970	△ 274,006
37 会議交通費	759,477	743,045	16,432
38 旅通材費	3,574,275	3,582,427	△ 8,152
39 通信費	2,640,615	2,622,515	18,100
40 農場技術費	40,712,101	41,138,323	△ 426,222
41 農場指修費	1,236,600	1,182,600	54,000
42 消耗品費	261,615	112,714	148,901
43 印刷製本費	2,023,947	1,295,570	728,377
44 印刷製本費	1,567,043	1,819,384	△ 252,341
45 賃借料	5,416,775	5,656,205	△ 239,430
46 賃借料	57,500	57,500	0
47 保険料	462,996	307,620	155,376
48 褒章奨励料	78,216	67,350	10,866
49 褒章奨励料	827,676	815,409	12,267
50 諸租上支	185,600	104,400	81,200
51 租上支	1,964,900	673,000	1,291,900
52 租上支	4,823,636	3,357,460	1,466,176
53 租上支	832,736	0	832,736
54 租上支	7,891	2,400	5,491
55 租上支	577,009	589,546	△ 12,537
56 租上支	16,024,993	15,990,957	34,036
57 租上支	118,000	291,000	△ 173,000
58 租上支	159,750	0	159,750
59 租上支	902,242	1,498,865	△ 596,623
60 租上支	0	11,000	△ 11,000
61 租上支			
62 租上支			

科目		当年度	前年度	増減
63	個人等技術料	2,987,600	3,322,400	△ 334,800
64	指導者雇用	399,535	204,830	194,705
65	期首末熱	3,752,810	2,229,430	1,523,380
66	光熱	△ 2,697,620	△ 3,752,810	1,055,190
67	雑費	304,114	322,408	△ 18,294
68	雑費	81,137	246,447	△ 165,310
69	雑費	0	42,096	△ 42,096
70	雑費	0	88,200	△ 88,200
71	雑費	39,375	16,406	22,969
72	雑費	0	1,343,655	△ 1,343,655
73	雑費	4,547,289	4,714,800	△ 167,011
74	雑費	1,669,190	1,432,923	236,267
75	雑費	1,007,024	40,326	966,698
76	雑費	94,830	123,305	△ 28,475
77	雑費	40,086	45,110	△ 5,024
78	雑費	272,500	0	272,500
79	雑費	28,484	138,687	△ 110,203
80	雑費	534,992	554,417	△ 19,425
81	雑費	108,934	57,703	51,231
82	雑費	101,972	25,184	76,788
83	雑費	52,420	230,983	△ 178,563
84	雑費	33,404	70,991	△ 37,587
85	雑費	87,992	106,168	△ 18,176
86	雑費	14,897	18,165	△ 3,268
87	雑費	5,318	5,654	△ 336
88	雑費	49,827	50,598	△ 771
89	雑費	96,579	94,530	2,049
90	雑費	72,080	73,440	△ 1,360
91	雑費	52,964	1,175,100	△ 1,122,136
92	雑費	9,332	18,072	△ 8,740
93	雑費	204,464	333,959	△ 129,495
94	雑費	0	68,985	△ 68,985
95	雑費	10,000	50,000	△ 40,000
96	経常費用計	171,471,329	165,922,782	5,548,547
97	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,139,441	△ 6,634,507	4,495,066
98	評価損益等計	0	0	0
99	当期経常増減額	△ 2,139,441	△ 6,634,507	4,495,066
100	2. 経常外増減の部			
101	(1) 経常外収益			
102	経常外収益計	0	0	0
103	(2) 経常外費用			
104	基金返還額	0	55,000,000	△ 55,000,000
105	経常外費用計	0	55,000,000	△ 55,000,000
106	当期経常外増減額	0	△ 55,000,000	55,000,000
107	当期一般正味財産増減額	△ 2,139,441	△ 61,634,507	59,495,066
108	一般正味財産期首残高	180,692,779	242,327,286	△ 61,634,507
109	一般正味財産期末残高	178,553,338	180,692,779	△ 2,139,441
110	II 指定正味財産増減の部			
111	当期指定正味財産増減額	0	0	0
112	指定正味財産期首残高	0	0	0
113	指定正味財産期末残高	0	0	0
114	III 正味財産期末残高	178,553,338	180,692,779	△ 2,139,441

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記 該当なし

2 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
満期保有目的の債券・・・償却原価法によって計上
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
期末残高を取得原価によって計上
- (3) 固定資産の減価償却について
什器備品・・・定額法による減価償却を実施
- (4) 引当金の計上基準について
退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている

3 基本財産及び特定資産の増減及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
運営基盤強化基金預金	50,610,000	30,480,000	30,610,000	50,480,000
運営特別基金引当預金	84,600,000	10,000,000	10,000,000	84,600,000
退職給付引当預金	47,491,080	49,686,248	49,230,428	47,946,900
肥育安定基金預金	874,393,994	2,088,463,134	1,314,128,294	1,648,728,834
生産者積立預金	90,104,730	18,556,028	108,660,758	0
生産者積立準備金	66,809,061	118,674,949	18,122,673	167,361,337
特別の積立預金	5,292,587	1,316	0	5,293,903
償還円滑化積立預金	4,037,137	1,000	0	4,038,137
合計	1,223,338,589	2,315,862,675	1,530,752,153	2,008,449,111

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
特定資産				
運営基盤強化基金預金	50,480,000	(0)	(26,050,000)	24,430,000
運営特別基金引当預金	84,600,000	(0)	(18,450,000)	66,150,000
退職給付引当預金	47,946,900	(0)	(0)	47,946,900
肥育安定基金預金	1,648,728,834	(0)	(0)	1,648,728,834
生産者積立預金	0	(0)	(0)	0
生産者積立準備預金	167,361,337	(0)	(0)	167,361,337
特別の積立預金	5,293,903	(0)	(0)	5,293,903
償還円滑化積立預金	4,038,137	(0)	(0)	4,038,137
合計	2,008,449,111	0	(44,500,000)	1,963,949,111

5 担保に供している資産

該当なし

6 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	157,500	55,781	101,719
計	157,500	55,781	101,719

7 債権の債券金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債券の当期末残高

科 目	債券金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	27,980,311	0	27,980,311
計	27,980,311	0	27,980,311

8 保証債務

該当なし

9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
利付国庫5年 92回	10,000,000	10,013,000	13,000
利付国庫5年 89回	10,000,000	10,008,110	8,110
利付国庫5年 109回	20,000,000	20,029,580	29,580
福岡市平成24年度第3回公募公債	6,900,000	6,924,819	24,819
国債・市債合計	46,900,000	46,975,509	75,509
い第773号	10,000,000	9,984,230	△ 15,770
い第747号	30,000,000	30,114,390	114,390
農林債券合計	40,000,000	40,098,620	98,620
合計	86,900,000	87,074,129	174,129

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
家畜生産農業清浄化支援対策事業	国	0	4,932,755	4,932,755	0	一般正味財産
死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業		0	10,765,022	10,765,022	0	
小計		0	15,697,777	15,697,777	0	
畜産経営技術指導推進事業	福岡県	0	9,542,000	9,542,000	0	一般正味財産
自衛防疫推進事業		0	15,200,000	15,200,000	0	
消費・安全対策交付金事業		0	768,000	768,000	0	
安全安心な畜産物の生産支援対策事業		0	2,588,030	2,588,030	0	
小計		0	28,098,030	28,098,030	0	
畜産振興補助事業	地方競馬全国協会	0	8,166,000	8,166,000	0	一般正味財産
畜産特別資金推進事業	中央畜産会補助金	0	4,734,000	4,734,000	0	一般正味財産
都道府県国産粗飼料等利用体制強化事業		0	441,400	441,400	0	
地域畜産基盤維持継続緊急支援事業		0	560,000	560,000	0	
小計		0	5,735,400	5,735,400	0	
補給金制度運営適正化事業	(独)農畜産業振興機構	0	3,865,442	3,865,442	0	一般正味財産
肉用牛繁殖経営支援事業		0	731,224	731,224	0	
肉用牛経営安定対策補完事業		0	5,791,000	5,791,000	0	
肉用牛肥育経営安定特別対策事業		0	7,540,400	7,540,400	0	
指定協会運営体制支援事業		0	7,463,988	7,463,988	0	
家畜防疫互助基金造成等支援事業		0	585,010	585,010	0	
小計		0	25,977,064	25,977,064	0	
公益目的事業会計		0	83,674,271	83,674,271	0	

11 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし

12 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし

13 関連事業者との取引内容
該当なし

14 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
該当なし

15 重要な後発事象
該当なし

付属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表の注記に掲載のため省略

2 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	47,491,080	2,227,050	1,771,230	0	47,946,900

財産目録

平成27年 3月31日現在

公益社団法人 福岡県畜産協会

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等			使用目的等	金額		
(流動資産)	現金	手元保管		運転資金	91,617		
	預金	普通預金			88,099,383		
		福岡銀行県庁内支店	普通	504773	運転資金	13,165,550	
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	普通	538051	運転資金	8,475,076	
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	普通	3328	肉用牛肥育経営安定基金 生産者積立金仮受金	19,504,000	
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	普通	3336	肉用牛肥育経営安定基金 生産者積立金仮受金	8,910,000	
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	普通	3344	肉用牛肥育経営安定基金 生産者積立金仮受金	10,660,000	
		西日本シティ銀行千代町支店	普通	415547	運転資金	1,746,652	
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	普通	1647	公1事業に係る運転資金	4,285,314	
		福岡銀行県庁内支店	普通	1028177	公3事業に係る運転資金	483,558	
		福岡銀行県庁内支店	普通	528192	公3事業に係る運転資金	6,642,009	
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	普通	3051	公3事業に係る運転資金	756,416	
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	普通	5444	公3事業に係る運転資金	68,114	
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	普通	235741	公1事業に係る運転資金	11,822,011	
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	普通	216283	肉用子牛生産者補給金制度 生産者積立金仮受金	1,457,025	
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	普通	217174	公1事業に係る運転資金	119,182	
		福岡銀行県庁内支店	普通	1102440	公1事業に係る運転資金	4,476	
		定期預金				52,000,000	
		福岡銀行県庁内支店	定期	934853	運転資金	22,000,000	
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	定期	9538528	運転資金	30,000,000	
棚卸資産	ワクチン在庫			家畜伝染性疾病発生予防事業に係るワクチン在庫	2,697,620		
商品	書籍			書籍販売事業に係る商品	13,542		
貯蔵品	商品券			畜産共進会事業に係る賞品	6,000		
前払金	労働保険料			労働保険料に係る前払金	7,211		
未収金				事業等の精算額	27,980,311		
仮払金	博多税務署			3月分源泉所得税過払分	1,021		
流動資産合計					170,896,705		
(固定資産)	特定資産	運営基盤強化基金預金		公3事業の公益目的保有財産、 運用益は公3事業の財源としている	50,480,000		
		三井住友信託銀行天神支店	定期	12	21,530,000		
		福岡県信用農業協同組合連合会本所	定期	19537021	4,270,000		
		福岡銀行県庁内支店	定期	892077	4,680,000		
		野村證券福岡支店	債券	国債	20,000,000		
		運営特別基金引当預金			公1事業の公益目的保有財産、 運用益は公1事業の財源としている	84,600,000	
		福岡銀行県庁内支店	定期	940021	17,700,000		
		大和証券福岡支店	債券	国債	10,000,000		
		野村證券福岡支店	債券	国債	10,000,000		
					農林債	40,000,000	
					福岡市債	6,900,000	
		退職給付引当預金			職員に対する退職金の支払財源	47,946,900	
		福岡銀行県庁内支店	定期	916855	17,176,500		
					84438	30,000,000	
		福岡県信連農業協同組合連合会本所	定期	17172220	770,400		
		肥育安定基金預金				1,648,728,834	
		肉専用・生産者	福岡県信連農業協同組合連合会本所	普通	3328	肉用牛肥育経営安定特別対策事業(公1事業)	254,312,510
		交雑種・生産者	福岡県信連農業協同組合連合会本所	普通	3336	の事業に定めた用途に充てるため保有する資金	114,658,200
		乳用種・生産者	福岡県信連農業協同組合連合会本所	普通	3344		43,230,233
		肉専用・農畜産業振興機構	福岡県信連農業協同組合連合会本所	普通	3310		762,887,477
交雑種・農畜産業振興機構	福岡県信連農業協同組合連合会本所	普通	3361		343,958,544		
乳用種・農畜産業振興機構	福岡県信連農業協同組合連合会本所	普通	3379		129,681,870		
生産者積立準備預金				肉用子牛生産者補給金制度に係る	167,361,337		
福岡県信連農業協同組合連合会本所	普通	2844	2852	生産者積立金への繰入財源	40,235,039		
			10667		34,542,658		
	福岡県信連農業協同組合連合会本所	定期	9411506		54,330,378		
			11467313		1,644,310		
			11467335		20,000,000		
			11467368		16,384,961		
					223,991		
特別の積立預金				肉用子牛生産者補給金制度に係る	5,293,903		
福岡県信連農業協同組合連合会本所	普通	2593	2887	生産者積立金等への繰入及び借入金の前還財源	6,036		
			215805		60,760		
	福岡県信連農業協同組合連合会本所	定期	7519		1,301		
			7520		473,298		
					4,752,508		
償還円滑化積立預金				肉用子牛生産者補給金制度に係る	4,038,137		
福岡県信連農業協同組合連合会本所	普通	216011		借入金の償還財源	4,099		
			216445		39,339		
			236047		19,659		
	福岡県信連農業協同組合連合会本所	定期	7531		321,475		
			7542		2,114,854		
			7553		1,538,711		

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等		金額
その他固定資産						
事故補償引当預金						4,915,347
予防注射事故補償引当預金	福岡銀行県庁内支店	定期	420817	公3事業の予防注射事故に備えた事故手当金財源		4,155,347
登録事業事故補償引当預金	福岡銀行県庁内支店	定期		和牛登録事業の事故に備えた事故補償財源		760,000
什器備品	電算機器			公3事業で使用するPC		157,500
減価償却累計額				公3事業で使用するPCに係る減価償却費		△ 55,781
地方会員等福利厚生基金拠出金				長期預け金		3,000,000
地方会員等福利厚生基金拠出金	公社)中央畜産会					2,100,000
地方会員等福利厚生基金拠出金	公社)中央畜産会			地方会員活動支援		900,000
敷金	福岡県自治会館管理組合			事務所敷金		1,500,000
出資金				長期預け金		9,460,000
外部出資金	福岡農産物通商株式会社					500,000
外部出資金	全国肉用牛振興基金協会					4,500,000
外部出資金	福岡県信用農業協同組合連合会本所					4,460,000
固定資産合計						2,027,426,177
資産合計						2,198,322,882
(流動負債)						
未払金				補助事業等に係る未払金		13,470,400
前受金	肉用子牛生産者			肉用子牛生産者補給金制度に係る手数料の前受金		65,100
預り金						35,008
健康保険料	職員等					11,248
厚生年金	職員等					16,600
予防注射手数料	団体及畜産農家					60
和牛登録						7,100
仮受金	肉用子牛生産者			肉用子牛生産者補給金制度に係る生産者積立金		1,457,025
未払法人税等	福岡県・福岡市			平成26年度に係る法人税(均等割り)		71,000
肥育安定基金仮受金	肥育牛生産者			肉用牛肥育経営安定基金生産者積立金仮受金		39,074,000
未払消費税等	博多税務署			26年度消費税		1,647,900
流動負債合計						55,820,433
(固定負債)						
退職給付引当金	職員			職員に対する退職金の支払に備えるもの		47,946,900
運営特別基金	県域団体・市町村・農協			公1事業の公益目的保有財産		66,150,000
肥育安定基金預り金				肉用牛肥育経営安定特別対策事業(公1事業)		1,648,728,834
	農畜産業振興機構			の事業に定めた使途に充てるため保有するもの		1,236,527,891
	生産者					412,200,943
生産者積立準備金				肉用子牛生産者補給金制度に係る		167,361,337
	農畜産業振興機構			生産者積立金への繰入財源		54,330,378
	県					78,264,310
	生産者					34,766,649
特別の積立金	生産者			肉用子牛生産者補給金制度に係る		5,293,903
償還円滑化積立金	生産者			生産者積立金等への繰入及び借入金の償還財源		
				肉用子牛生産者補給金制度に係る		4,038,137
運営基盤強化基金	県域団体・市町村・農協			借入金の償還財源		
				公3事業の公益目的保有財産		24,430,000
固定負債合計						1,963,949,111
負債合計						2,019,769,544
正味財産						178,553,338

収支計算書

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

公益社団法人 福岡県畜産協会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
1 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用用収入	346,600	346,623	△ 23	
特設基金の受取利息収入	276,700	276,726	△ 26	
特設基金の受取利息収入	69,900	69,897	3	
特設基金の受取利息収入	225,500	280,300	△ 54,800	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	190,000	244,065	△ 54,065	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	13,600	12,665	935	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	1,000	1,526	△ 526	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	20,900	22,044	△ 1,144	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	12,245,000	12,245,000	0	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	12,245,000	12,245,000	0	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	71,219,300	71,692,015	△ 472,715	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	1,633,100	1,633,160	△ 60	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	5,609,200	4,986,513	622,687	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	11,143,000	12,840,900	△ 1,697,900	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	46,829,000	46,255,730	573,270	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	3,000	9,864	△ 6,864	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	500,000	500,000	0	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	4,284,000	4,284,800	△ 800	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	664,800	664,800	0	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	395,300	358,348	36,952	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	157,900	157,900	0	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	88,640,600	83,674,271	4,966,329	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	17,127,000	15,697,777	1,429,223	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	28,270,000	28,098,030	171,970	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	8,166,000	8,166,000	0	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	5,735,400	5,735,400	0	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	29,342,200	25,977,064	3,365,136	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	1,348,600	1,373,979	△ 25,379	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	34,000	35,560	△ 1,560	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	1,176,600	1,200,121	△ 23,521	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	138,000	138,298	△ 298	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	815,641,100	815,710,150	△ 69,050	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	9,268,100	9,268,150	△ 50	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	806,373,000	806,442,000	△ 69,000	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	270,097,900	270,130,875	△ 32,975	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	1,306,900	1,306,900	0	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	268,791,000	268,823,975	△ 32,975	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	116,618,200	116,622,008	△ 3,808	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	3,327,200	3,327,175	25	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	4,634,000	4,634,075	△ 75	
特設基金(肥育安定基金)の受取利息収入	108,657,000	108,660,758	△ 3,758	
事業活動収入計	1,376,382,800	1,372,075,221	4,307,579	
2. 事業活動支出				
役員報酬	172,476,900	165,381,859	7,095,041	
役員報酬	6,364,400	6,100,000	264,400	
役員報酬	267,500	267,500	0	
役員報酬	55,509,600	55,543,486	△ 33,886	
役員報酬	9,721,600	9,838,721	△ 117,121	
役員報酬	3,218,800	3,078,311	140,489	
役員報酬	254,700	94,014	160,686	
役員報酬	1,739,400	1,739,348	52	
役員報酬	791,840	759,477	32,363	
役員報酬	4,242,490	3,574,275	668,215	
役員報酬	2,740,390	2,640,615	99,775	
役員報酬	41,892,200	40,712,101	1,180,099	
役員報酬	1,620,000	1,236,600	383,400	
役員報酬	460,420	261,615	198,805	
役員報酬	1,683,300	2,023,947	△ 340,647	
役員報酬	1,440,900	1,567,043	△ 126,143	
役員報酬	5,701,400	5,416,775	284,625	
役員報酬	57,500	57,500	0	
役員報酬	460,800	462,996	△ 2,196	
役員報酬	88,700	78,216	10,484	
役員報酬	827,800	827,676	124	
役員報酬	155,600	185,600	△ 30,000	
役員報酬	2,297,600	1,964,900	332,700	
役員報酬	4,065,000	4,823,636	△ 758,636	
役員報酬	823,000	832,736	△ 9,736	
役員報酬	2,400	7,891	△ 5,491	
役員報酬	571,000	577,009	△ 6,009	
役員報酬	19,920,200	16,024,993	3,895,207	
役員報酬	118,000	118,000	0	
役員報酬	144,000	159,750	△ 15,750	
役員報酬	867,000	902,242	△ 35,242	
役員報酬	3,119,200	2,987,600	131,600	
役員報酬	885,360	399,535	485,825	
役員報酬	344,000	304,114	39,886	

科 目	予算額	決算額	差異	備考
雑支	80,800	81,137	△ 337	
基金	308,804,100	301,175,200	7,628,900	
補助金	308,804,100	301,175,200	7,628,900	
事業費	291,000	291,423	△ 423	
業者補助費	130,000	130,000	0	
費てん支	161,000	161,423	△ 423	
支戻金	4,049,600	4,539,085	△ 489,485	
支戻金	1,404,800	1,669,190	△ 264,390	
支戻金	1,007,000	1,007,024	△ 24	
支戻金	1,500	94,830	△ 93,330	
支戻金	4,900	272,500	△ 267,600	
支戻金	150,300	28,484	121,816	
支戻金	31,900	31,882	18	
支戻金	588,000	534,992	53,008	
支戻金	119,000	108,934	10,066	
支戻金	60,000	101,972	△ 41,972	
支戻金	63,000	52,420	10,580	
支戻金	6,600	33,404	△ 26,804	
支戻金	91,000	87,992	3,008	
支戻金	14,800	14,897	△ 97	
支戻金	6,000	5,318	682	
支戻金	53,600	49,827	3,773	
支戻金	98,800	96,579	2,221	
支戻金	72,000	72,080	△ 80	
支戻金	52,700	52,964	△ 264	
支戻金	9,300	9,332	△ 32	
支戻金	204,400	204,464	△ 64	
支戻金	10,000	10,000	0	
支戻金	116,618,200	116,622,008	△ 3,808	
支戻金	3,327,200	3,327,175	25	
支戻金	4,634,000	4,634,075	△ 75	
支戻金	108,657,000	108,660,758	△ 3,758	
事業活動支出計	602,239,800	588,009,575	14,230,225	
事業活動収支差額	774,143,000	784,065,646	△ 9,922,646	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定	43,856,600	94,873,775	△ 51,017,175	
運営	30,610,000	30,610,000	0	
運営	10,000,000	10,000,000	0	
退職	2,413,300	49,230,428	△ 46,817,128	
事故	833,300	5,033,347	△ 4,200,047	
出資	60,000	230,000	△ 170,000	
積立	60,000	230,000	△ 170,000	
生産者	435,583,300	1,440,911,725	△ 1,005,328,425	
生産者	108,657,000	108,660,758	△ 3,758	
生産者	18,122,200	18,122,673	△ 473	
肥育	308,804,100	1,314,128,294	△ 1,005,324,194	
投資活動収入計	479,499,900	1,536,015,500	△ 1,056,515,600	
2. 投資活動支出				
特定	44,064,100	95,081,595	△ 51,017,495	
運営	30,480,000	30,480,000	0	
運営	10,000,000	10,000,000	0	
退職	2,868,800	49,686,248	△ 46,817,448	
事故	715,300	4,915,347	△ 4,200,047	
固	40,000	40,000	0	
積立	40,000	40,000	0	
生産者	1,212,582,700	2,225,696,427	△ 1,013,113,727	
生産者	18,555,800	18,556,028	△ 228	
生産者	118,670,600	118,674,949	△ 4,349	
特別	1,300	1,316	△ 16	
償還	1,000	1,000	0	
肥育	1,075,354,000	2,088,463,134	△ 1,013,109,134	
投資活動支出計	1,256,686,800	2,320,818,022	△ 1,064,131,222	
投資活動収支差額	△ 777,186,900	△ 784,802,522	7,615,622	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
互助	74,700	74,750	△ 50	
家畜	74,700	74,750	△ 50	
他会	0	175,890	△ 175,890	
財務活動収入計	74,700	250,640	△ 175,940	
2. 財務活動支出				
互助	74,700	74,750	△ 50	
家畜	74,700	74,750	△ 50	
他会	0	175,890	△ 175,890	
財務活動支出計	74,700	250,640	△ 175,940	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 3,043,900	△ 736,876	△ 2,307,024	
前期繰越収支差額	108,112,527	113,115,528	△ 5,003,001	
次期繰越収支差額	105,068,627	112,378,652	△ 7,310,025	

収支計算書に対する注記

資金の範囲

資金の範囲には、現金（特定資金以外の現金預金をいう。）商品、前払金、未収金、仮払金、未払金、前受金、預り金、仮受金、未払法人税、未払消費税、肥育安定基金仮受金を含めている
 なお、前期末及び当期末残高は、下記のとおりである。

(単位：円)



科 目	前期末残高				当期末残高			
	公益目的 事業会計	収益目的等 事業会計	法人会計	計	公益目的 事業会計	収益目的等 事業会計	法人会計	計
現金預金	71,145,260	240	77,475,692	148,621,192	58,070,096	0	82,120,904	140,191,000
他会計勘定	△ 12,607,981	△ 582,564	13,190,545	0	△ 10,720,306	151,706	10,568,600	0
商品	0	13,542	0	13,542	0	13,542	0	13,542
前払金	0	600	6,292	6,892	0	0	7,211	7,211
貯蔵品	0	0	0	0	6,000	0	0	6,000
立替金	0	0	0	0	0	0	0	0
未収金	24,314,760	998,800	239,260	25,552,820	26,359,080	1,454,740	166,491	27,980,311
仮払金	0	540	0	540	1,021	0	0	1,021
合計	82,852,039	431,158	90,911,789	174,194,986	73,715,891	1,619,988	92,863,206	168,199,085
未払金	10,639,558	364,099	928,916	11,932,573	11,711,303	597,114	1,161,983	13,470,400
前受金	59,100	0	0	59,100	65,100	0	0	65,100
預り金	0	6,600	28,960	35,560	60	7,100	27,848	35,008
仮受金	406,225	0	0	406,225	1,457,025	0	0	1,457,025
未払法人税	0	0	71,000	71,000	0	0	71,000	71,000
肥育安定基金仮受金	48,575,000	0	0	48,575,000	39,074,000	0	0	39,074,000
未払消費税	0	0	0	0	1,307,201	340,699	0	1,647,900
合計	59,679,883	370,699	1,028,876	61,079,458	53,814,689	944,913	1,260,831	55,820,433
次期繰越収支差額	23,172,156	60,459	89,882,913	113,115,528	20,101,202	675,075	91,602,375	112,378,652

監 査 報 告 書

平成27年5月27日

公益社団法人 福岡県畜産協会
会 長 藏内 勇夫 様

公益社団法人 福岡県畜産協会

監事 森山 純一郎 
監事 桑野 岳利 

私たち監事は、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの公益社団法人福岡県畜産協会の理事の職務の執行について監査を行いました。

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号。以下「法」という。）第99条第1項及び公益社団法人福岡県畜産協定会款（平成25年4月1日。以下「定款」という。）第22条第1項の規定に基づき、監査報告を作成し、以下のとおり報告します。

1 監査の方法

(1) 業務の監査

理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取するとともに、関係書類を閲覧し業務執行及び内容について監査しました。

(2) 会計の監査

会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその付属明細書について監査しました。

2 監査の意見

(1) 業務の監査

事業報告及び関係書類は、法及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。また、理事の職務執行に伴う不正の行為、法令又は定款に違反する事実等は認められませんでした。

(2) 会計の監査

計算書類及びその付属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべて適正に表示しているものと認めます。

第2号議案

役員の補選（案）に関する件

下記案のとおり承認を求めます。

記

退任理事		新任理事	
理事	大庭 俊一	理事	二宮 剛